# 全棟一斉 非常時の操作手順

電話などで火災の情報を入手したとき

手動起動

非常起動スイッチを押す。



火災表示灯点灯

一吝放送スイッチを押す。



発報放送または火災放送が流れます。

※ 起動した機器や火災放送移行タイマーの設定 によっては自動的に火災放送が開始されます。

# 備えておいてください。 火災表示灯が点灯したとき

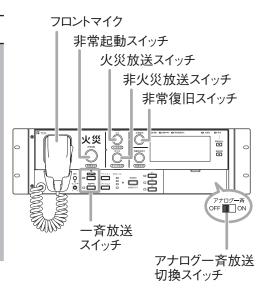
手動起動以外

(感知器、非常電話、発信機から起動)

発報放送、火災放送、または火災音が流れます。

※ 個別棟への非常放送中です。 必要に応じて、非常起動スイッチと一斉放送 スイッチを操作して、全棟一斉の非常放送に してください。

現場を確認する



※機器が正常に動作しない場合は、設

定操作部扉を開けてアナログ一斉放

送切換スイッチを「ON」にし、フロ

ントマイクのトークスイッチを押す

と、一斉のマイク放送ができます。

### 火災のとき

#### 手動起動

非常起動スイッチを 押す。



一斉放送スイッチを 押す。



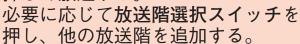
火災放送スイッチまたは 非常起動スイッチを押す。



火災放送 ▶■ 「火事です。火事です。(○階で) 火災が発生 しました。落ち着いて避難してください。

### マイク放送をする

フロントマイクのトークスイッチを 押して放送する。



手動起動以外

非火災放送スイッチを 押す。



ご注意:本手順書は機器の近くの見やすい所に掲示し、常日頃からその操作手順を確認し、いざというときに

▶■「さきほどの火災感知器の作動は確認の 結果、異常がありませんでした。 ご安心ください。|

火災でないとき



## 非常放送を終了する

感知器などを復旧させてから 非常復旧スイッチを押す。



- 表示灯の状態
- 音声警報メッセージ

🛑 火災表示灯消灯

TOA キャビネットラック型非常用放送設備 非常時の操作手順書 133-02-00551-00